

●動弁系

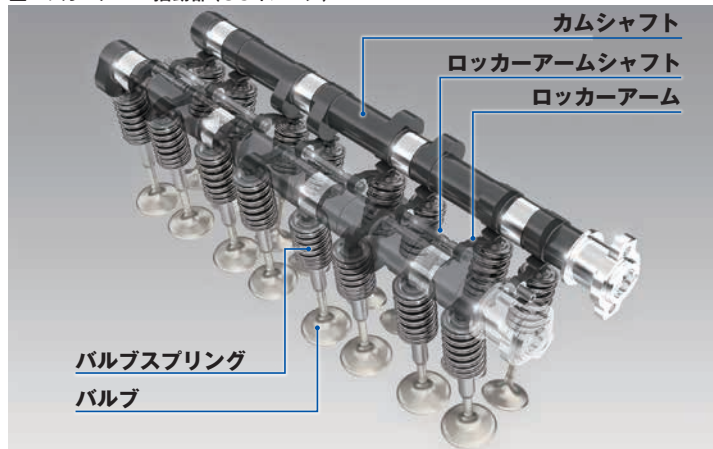
○フィンガーフォロワーロッカーアーム

RR-Rにはフィンガーフォロワー式のロッカーアームを採用。これにより従来のCBR1000RRに採用していたバケットタイプのバルブ駆動方式に比べ約75%バルブ系慣性重量を低減し、高回転化に寄与しています。併せて表面処理にDLC (Diamond-like Carbon) コーティングを施すことでカム／タペットシムとの摺動面の摩擦抵抗を低減しています。

■フィンガーフォロワーロッカーアーム



■ロッカーアーム摺動部 (CGイメージ)



○セミカムギアトレインシステム

カム駆動機構には軽量化を目的にカムチェーン式をベースとしながら高回転化を図るため、セミカムギアトレインシステム※を採用。クランクシャフトに同軸配置したタイミングギアからカムアイドルギアを介してカムチェーンを駆動することでカムチェーン長を短縮。これによりカムチェーンの耐久性を確保しながら高回転化と高カムリフトを達成しました。

※ 特許出願中:セミカムギアトレインシステム。

■セミカムギアトレインシステム構成図

